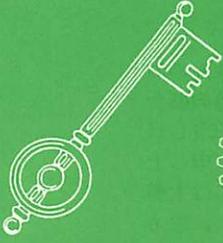


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや
ちくさ
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 〒464 千種区池下一丁目4番18号
井上ビル4F D号
Tel 763-5110
会長 菊池昭元

(1985-86)

あなたが 鍵です
You are the Key

1985-86年度
RI会長 エドワード F. カドマン



本年もよろしく
お頼り申し上げます

◇ “手に手つないで”

◇ 出席報告

会員 56(54)名 出席 45名
出席率 83.33%
前回 12月19日(修正出席率) 96.30%

◇ ビジター紹介

名古屋東R C尾関重雄君 他5名

◇ お誕生日祝福

黒須夫人(12/25)

◇ ニコボックス

名古屋東R C尾関重雄君 御無沙汰しておりました。

松居 敬二君 昨日はご多忙中、父の葬儀にご会葬を賜り、誠に有り難うございました。ご厚情を深謝し、謹んで御礼申し上げます。
宮尾 紘司君 今日、長女が無事退院致しました。御心配かけました。

水野 民也君 19日の年末家族会には、孫が非常に喜びました。有り難うございました。22日のNHKニュースで御目に掛かりました出演料。

成田 良治君 鈴木館長、太田さん、いろいろと御配慮頂き、有り難うございました。

黒須 一夫君 家内のクリスマスプレゼント有り難うございました。夫人お誕生日祝い。

太田 茂君 去る12月11日の麻雀会にて、九連宝燈の役満賞をやりました。永井さん、鈴木さん、鷺野さんと同席し、特に永井さんには御迷惑をかけました。皆さん、本当に有り難うございました。

鈴木 猛君 家族会欠席し失礼しました。

矢野 勝久君 教え子が中華民国の台中市長に当選し、その就任式に招待され、12月18日から23日まで台湾に行つて来ました。

小池 宗君 年末家族会の抽選会で、特賞を頂きました。

池田 隆君 年末家族会、有り難う。

林 淳三君、石田 耕嗣君 ホームクラブ御無沙汰しました。

加藤 大豊君 大谷さん、先日は大変お世話になり有り難うございました。

小林 明君、寺澤 竹三郎君 結婚記念日祝い。

◇ 宮尾幹事報告

1. 本日例会終了後、クラブ奉仕委員会を開催致しますので、各委員会の委員長は2F橋の間にお集まり下さい。
2. 次回例会は、例会場の都合により27日(金)に変更致しますので、31日(火)の例会はございません。お間違いのないようお願い致します。
3. ロータリーの適用相場は現在216円ですが、1月より202円に変更となります。
4. ロータリーの友12月号が来ておりますの

で、お帰りにお持ち下さい。

◇ 菊池会長挨拶

最初に当クラブ創立幹事松居敬二さんのお父上が急逝され、会員の皆様には大勢の御会葬を頂き、御苦勞様でございました。在りし日の御姿を偲び、心から御冥福をお祈り申し上げます。先日の年末会員家族懇親会には大勢の参加を頂き、盛大の内に終わりました。之も偏に小坂井委員長以下親睦委員の皆さんの大変なるお骨折を頂いた結果であり、心より御礼申し上げます。又、会員の皆様には沢山の「お楽しみプレゼント」を寄贈頂き、有り難うございました。

さて、師走の寒波到来で、鈴鹿の山々も真白に化粧し、去る22日は「行く水のゆくにまかせて冬至かな」でした。この頃は北西のシベリア季節風が吹いて寒気が厳しくなる季節で、「冬至冬なか冬はじめ」とも言われます。この冬至の日の太陽黄経は270°となり、北半球では昼時間が年間で一番短く、太陽は最も南に片寄り、正午の高度が最も低くなる日で、影の長さは冬至で1.6倍、夏至で0.2倍と冬は実に夏の8倍となります。吾々建築界でも建物に依る日蔭の検討は、この冬至の太陽の高度を基準に計算されて居ります。更に22日は明治18年に内閣制度が創設されて100年目に当たる日で、首相官邸で天皇陛下をお迎えして記念式典が行われ、記念の500円貨幣も発行されました。日本はこの100年間に耐え難き困難と欠乏の時代を経験しながら、今では世界に誇る自由で民主的なGNP世界第2位と言う経済的繁栄を達成し、着々と世界の指導的地位を築き上げました。そして本日24日はXマスイブであります。何時も遅い皆さんも、今日ばかりは家庭でのファミリーパーティーの為、早い帰宅の事と存じます。日本でもクリスマスが定着し、市内の盛り場は閑散とし、七面鳥は人気上々、よく売れる様です。又、年始の挨拶を郵便に託して述べる年賀はがきは、明治4年に新式郵便制度が出来、同6年に郵便はがきが発行されてから普及一般化され、明治32年には年賀の特別扱いが開始されました。昭和15年から22年の間は戦争の為に中断され、昭和24年には「くじ付お年玉郵便葉書」が、寄付金1円を付加して発行され、その寄付金を社会奉仕事業に配分すると言う世界でも我が国だけの画期的なものであります。今年の年賀はがきも寄付金付全国版二種類1億4千万枚、地方版12種類9千400万枚、合せて2億3千400万枚、寄付金なし29億8千500万枚、全合計32億1千900万枚が発行されました。之を縦に並べると実に地球を約12周し、積み重ねると富士山の約196倍の高さになると言う事です。日頃お世話

になつて人や御無沙汰をしている人の挨拶には、心と心をつなぐ大切なコミュニケーションと言えましょう。1985年度例会も、残す処27日1回となりました。是非全員の御参加のもとに例会が開かれます事を願って挨拶と致します。

◇「シャンソンの集い」

シャンソン歌手 西山 伊佐子 さん
(紹介 浅井君)



地元シャンソン歌手西山伊佐子さんとピアノ伴奏に神谷治雄先生をお迎えし、「シャンソンの集い」が行われました。クリスマスイブという事もあり、まずはクリスマスソングの「赤鼻のトナカイ」から始まり、「恋心」「聞かせて愛のことば」「愛はるか」など、数々のシャンソンが披露され、西山さんの歌声に皆うっとり。場内はシャンソン一色となりました。最後に西山さんに合わせ会員らも「オーシャンゼリゼ」をハミング。マイクを通し聞こえてくる会員の以外な美声到場内は湧き、楽しい例会となりました。

西山さんはシャンソン歌手として活躍される傍ら、東区東桜で「シャンソン・ド・ブーケ」という教室を開いてみえます。今日を機会にシャンソンの虜となり、門下生として戸をたたき会員がみえるかも。

◇例会変更のお知らせ

名古屋瑞穂RC 1/9(木)創立6周年記念、夜間例会の為、17:30より

第171回例会 昭和60年12月27日(金) 晴

◇“奉仕の理想”

◇出席報告

会員 56(54)名 出席 33名
出席率 61.11%

◇ニコボックス

永井 正義君 今年は半年間ゴルフ幹事としてお世話になりました。又、マージャンでは太田さん御指導有り難うございました。

菊池 昭元君 今年度前半も皆様の御鞭撻と御協力を頂いたお蔭で勤めさせて頂きました。御家族の皆様、会員諸兄のよいお年を迎えます事を祈念し、今年の感謝をして。

小林 明君 61年1月7日新年初例会を欠席致します。皆様に新年の挨拶が出来ず、申し訳ございません。

大谷 和雄君 小・中学生の為の「オーケストラ教室」が開催できましたので。

成田 良治君 今年度半年の間、ニコボックスにご協力いただき、有り難うございました。皆さん良きお年をお迎え下さい。

太田 茂君 役満賞をいただきました。有り難うございます。

新美 敢君 いいお年をお迎え下さい。

加藤 大豊君 西村さん、先日はお世話になりました。

◇宮尾幹事報告

1. 例会終了後、年金ホールにて社会奉仕・青少年奉仕委員会による小中学生のための「オーケストラ教室」を開催致します。是非、ご参加をお願い致します。
2. 第264地区和歌山南RCホストで、4月4日、5日の年次大会の案内が来ております。参加ご希望の方は、事務局までお申し出下さい。
3. 新年第1例会は、1月7日(火)です。

◇愛知厚生年金会館年末謝礼

◇菊池会長挨拶

昭和還暦、戦後40年と言う大きな節目の85年も、あと4日となりました。この師走の気象庁長期予報は大外れで、暖冬どころか寒いやら大雪やら大変な事です。又、今年インフルエンザが猛威を振るい、昨年同期の50倍を超す大流行となりました。皆さん、暮々も御注意下さい。さて、今日は例会場の都合に依り31日の例会を本日に繰り上げた、ロータリー年度上半期最終例会です。加藤直前会長よりバトンタッチして以来、6ヶ月無我夢中でやって来ました。振り替えて見ますと第1例会日には吉田分区分代理の来訪、第3例会日には福田ガバナーの公式訪問を受け、例年を見て来た私は余りのテンポの早さに当惑し、緊張の上にも緊張したスタートでした。又、今年度のハイライトは、加藤直前会長の大変なる御骨折りと会員諸兄の御協力に依る海外クラブとの姉妹提携の締結であります。大海へ世界に通じる大きな友情の橋を架けた事です。当クラブの歴史上、永く記録される事でもあり、本当に有り難うございました。同時に私は唯々恐縮して居ります。会員の和や親睦、クラブの活性化は皆様の参加があってこそ達成されるものです。私は「何事にもあなたの参加で」として努力して参りましたが、力不足のため成果も不十分に終り、申し訳なく思っています。下半期には、一層の努力をしたいと思っております。

師走から正月にかけてはお酒の機会が続きますが、或る会社では石灰の発熱作用を応用した「おかん機能」を持った酒容器を開発したとか。又、ソ連のゴルフバチョフ書記長は就任と同時に、「ウォッカを止めなさい」と酔

っぱらいやアル中追放の大号令を発令したとか。中でも最大の難敵は、地方に根強く残る「密造酒」と「ヤミ酒販売」の悪習の様です。或る政治家のソ連訪問帰国土産話によると、書記長は次の様な禁酒令を出したと言う事です。

- ① ウォッカ等の生産は'86年から減らし、リキュールは'88年で生産を中止する。
- ② 公共の場での酔っぱらいは罰金刑とする。
- ③ 未成年者をアルコール中毒にした者は強制労働送りとする。

と言うもので、一般商店の酒類販売が許されるのは、休日を除き午後2時から7時迄。公共施設での販売は全面禁止だそうです。誠に実行力のある人として知られる書記長の徹底と思い切った政策にも、驚異を感じた次第であります。尚、本日はこの後に当会館大ホールに於いて、当クラブの社会奉仕委員会の事業として市内養護施設、千種区内小中学校及び盲学校の生徒対象に、オーケストラ教室を開催されます。演奏は名古屋短期大学付属高等学校管弦楽団。指揮は、広中美代子さんで行われますので、どうか大勢の会員皆さんの御鑑賞をお願いします。

最後に皆様の御健勝と御家族の御多幸を祈念し、新春7日再会を楽しみにして挨拶とします。

◇乾杯 加藤(大)直前会長



◇“手に手つないで”

~~~~ 小・中学生のための  
「オーケストラ教室」~~~~  
(於 愛知厚生年金会館ホール)



12月27日午後1時30分より、当クラブ主催の「小・中学生のためのオーケストラ教室」が盛大に行われた。会場には、養護学校や盲学校の生徒さんや千種区内の小・中学校の生徒さんを始め、父兄も多く来場され賑やかであった。又、例会日であったため会員も顔をそろえ、楽しそうであった。

開演に先だって菊池会長から挨拶があり、出演していただいた名古屋短期大学附属高等学校管弦楽団の皆さんに、感謝状と記念品が贈呈された。

ステージには女性ばかりの84名の団員が各々の楽器を手に整然と並び、華やかに演奏が行われた。

まず、NHK朝の名曲のテーマ音楽であった歌劇「サンパ」序曲から始まり、次に指揮者の広中美代子先生よりユーモアを交えながら楽器の説明が行われた。バイオリン、ピオラ、チェロ、ダブルベース、パーカッション、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーンが、それぞれ「お正月」の一部分を奏でて紹介を終り、組曲「カルメン」の演奏に入った。「アラゴネーズ」、「アルカラの竜騎兵」、「前奏曲」は小学校の教材にも取り上げられ、耳馴れた曲でもあり、雰囲気はいよいよ盛り上った。

最後は、ミュージカル「サウンド オブ ミュージック」メドレー。この曲は1965年に最優秀作品賞を含む5つのアカデミー賞を獲得した映画で一躍有名になり、いまだに多くの人たちに親しまれている。「ドレミの唄」などでは小・中学生の愛唱歌の一つになっている事もあり、場内では口ずさんだり、足拍子があちらこちらに聞かれた。

こうして楽しいひとときは、有意義に幕を閉じた。ご協力いただいた広中美代子先生、名古屋短期大学附属高等学校管弦楽団の皆さんに心から感謝を申し上げます。

◇1月7日例会

演芸

早野 凡平 氏